

議会改革検討委員会の取組状況（第4代：H26.5.1～H30.4.30）

【第4代 前期】（H26.5.1～H28.5.1）

	開催日時	協議・検討内容
※	平成26年5月1日	市議会議員選挙後の臨時議会の本会議において、議会改革検討委員会の設置及び委員の構成について、議決された。
第1回	平成26年7月4日	正副委員長の互選について 今後の進め方について ・全議員から議会改革の新たな検討項目について提案を受け付けることとした。（8月15日締切り） ・議会だよりに掲載し、市民から議会改革のご意見を募集した。（8月15日締切り）
第2回	平成26年10月3日	議会改革検討事項提案書について （議員提案及び市民意見なし） 議会改革検討事項について
第3回	平成27年5月13日	議会改革検討事項について
第4回	平成27年7月21日	議会改革検討事項について
第5回	平成27年8月26日	中野市議会議員政治倫理関係条文案について
第6回	平成27年9月11日	中野市議会議員政治倫理規程案について
第7回	平成28年1月20日	議会改革検討事項について

※ 第7回議会改革検討委員会までにおける決定事項等

○ 結論を得たもの

一般質問の質問予定日をホームページでPRすることとし、平成27年6月市議会定例会分から告知しています。

積み残しになっていた項目について、優先順位を付けて検討することとし、政治倫理条例または政治倫理規程を制定することを優先順位の1番と決定しました。その後、政治倫理規程を制定することとし、「中野市議会議員政治倫理規程」を平成27年12月17日に施行しました。

また、平成27年6月市議会定例会で、市長提案による中野市基本構想の議決に関する条例を可決し、議会の議決事項を追加しました。

○ 経過及び方針

検討過程においては、全議員から議会改革の検討事項のアンケートを実施し、議会だよりを通じて、あわせて市民から議会改革に関する意見を求めましたが、提案及び意見はありませんでした。

今後は、以前からの検討事項のうち結論を得ていない「常任委員会の開催方法」などについて、「引き続き検討することを希望する」といたしました。

【第4代 後期】（H28.5.2～H30.4.30）

	開催日時	協議・検討内容
※	平成28年5月2日	臨時議会の本会議において、議会改革検討委員会の設置及び委員の構成について、議決された。
第1回	平成28年7月19日	正副委員長の互選について 議会改革検討項目の決定と今後の進め方について ・一般会計歳入歳出決算認定議案に関して、連合審査会による審査の実施について検討することを決定 ・市民に対するアンケート調査の実施を決定
第2回	平成28年8月3日	9月市議会定例会における一般会計歳入歳出決算の審査方法について
第3回	平成28年9月7日	中野市議会に関するアンケートについて
第4回	平成28年11月15日	9月市議会定例会において実施した連合審査会等について 決算特別委員会設置に関する基本的事項について 中野市議会に関するアンケートの中間集計について
第5回	平成28年12月14日	中野市議会に関するアンケート結果の公表について
第6回	平成29年7月12日	今年度における検討事項の確認について 各検討事項の進め方等について
第7回	平成29年10月23日	決算特別委員会の実施状況について 議会改革検討項目の検討について
第8回	平成30年2月16日	長期欠席議員に係る議員報酬の減額について 第4代後期議会改革検討委員会の最終報告について

2 議会改革実施事項について

第4代後期議会改革検討委員会では、第4代前期の本委員会における継続検討希望事項及び新たな議会改革に関する事項について優先事項を定め検討を行い、次の事項を決定し、実施しました。

(1) 一般会計決算認定議案の3常任委員会による連合審査会の実施

議案一体の原則の確保及び3常任委員会委員が歳入審査を行うことで、よりの確な歳出審査を行うことを目的とし、平成28年9月定例会において、一般会計決算認定議案の委員会審査を3常任委員会による連合審査会で実施しました。

(2) 中野市議会に関するアンケートの実施

市民の皆さまから市議会に対する率直なご意見をお伺いするため、平成28年10月に18歳以上の市民の方2,000人を対象として11項目に渡るアンケートを実施しました。

511人の方から回答をいただき、中野市議会に対する貴重なご意見を伺うことができました。

(3) 一般会計、特別会計及び企業会計決算認定議案（下水道事業会計及び水道事業会計の未処分利益剰余金の処分議案を含む。）の決算特別委員会による審査

平成28年9月定例会における一般会計決算認定議案の3常任委員会による連合審査会の実施を踏まえ、一般会計決算認定議案ほか10議案について、よりの確な審査を行うこと等を目的とし、平成29年9月定例会において、議長及び監査委員を除く18人の議員による決算特別委員会を設置し、一般会計決算認定議案ほか10議案の審査を実施しました。

(4) 新庁舎における議場の難聴傍聴者への対応

議会傍聴を希望される難聴者への対応として、平成30年第1回定例会から、傍聴を希望される日時に手話通訳者を配置するものとなりました。

3 継続検討事項

改選後において、議会改革検討委員会が設置される場合にあつては、次の事項の検討をしていただきたい。

なお、第4代後期議会改革検討委員会における各事項の検討状況は、別添のとおりです。

(1) 常任委員会の1日1委員会の開催

(2) 議会基本条例の制定

(3) 基本計画、都市計画マスタープランなど市の重要計画の議会議決事項化

(4) 地方自治法第96条第2項の規定による本市の議会議決事項の一括条例化

(5) 市民の意見を聴く場の設置

(6) 議会活動の広報充実化

(7) 年1回の議員視察の実施

(8) 小学校、中学校及び高校における議会に関する授業の実施

(9) 休日議会又は夜間議会の開催

(10) 予算議案の委員会審査方法

別 添

項 目	検討内容・経過
常任委員会の1日1委員会の開催	引き続き検討していただきたい。
議会基本条例の制定	引き続き検討していただきたい。
基本計画、都市計画マスタープランなど市の重要計画の議会議決事項化	引き続き検討していただきたい。
地方自治法第96条第2項の規定による本市の議会議決事項の一括条例化	引き続き検討していただきたい。
市民の意見を聴く場の設置	市民ニーズの把握及び市民が議会に対し関心を持つよう、市民の意見を聴く場の設置について検討を行いました。実施の可否、開催テーマ等について、引き続き検討をしていただきたい。
議会活動の広報充実化	市民が議会に対し関心を持つよう、議会だより発行月以外の月での広報活動を含め、広報の充実化について検討を行いました。広報内容、広報媒体の選定等について、引き続き検討をしていただきたい。
年1回の議員視察の実施	議員の政策提言力等の向上を目的として、隔年で実施している行政視察を年1回実施することについて検討を行いました。実施の可否、視察経費の増加等の課題について、引き続き検討をしていただきたい。
小学校、中学校及び高校における議会に関する授業の実施	児童・生徒の議会に対する関心の高まりを目的とし、検討を行いました。実施の可否等について、引き続き検討をしていただきたい。
休日議会又は夜間議会の開催	開かれた議会の推進及び市民が議会に対し関心を持つよう、休日議会及び夜間議会の開催について検討を行いました。実施の可否等について、引き続き検討をしていただきたい。
予算議案の委員会審査方法	予算議案の委員会審査について、予算特別委員会の設置について検討を行いました。予算特別委員会の設置について、引き続き検討していただきたい。